



中島 慶子

学校部活動の改革

中島 学校教育の一環としての部活動の意義は。

答弁 子どもたちが持つ可能性が大きく膨らみ、自己実現にもつながると捉えています。

中島 部活動の現状と課題は。

答弁 生徒数減のため、部活動種目が減っており、その対応や教師の働き方改革への取り組みが課題と考えます。

中島 生徒のスポーツ環境の整備改善計画とは。

答弁 平成28年から部活動の在り方に関する検討委員会を設置し、合同練習の実施、合同チームでの中体連参加、スクールバスの利用等の提言をいただき、運動部活動の方針をまとめ、その実現のために策定したものが「多久市生徒のスポーツ環境整備改善計画」です。

中島 地域運動部活動推進事業の趣旨、方向性、具体的な方策は。

答弁 教師の負担軽減と生徒にとって望ましい指導実現を図るため、休日の部活動について地域のスポーツ活動へ移行する方向を進めます。

そのために関係団体との連携、指導者の確保等に取り組みます。

中島 地域部活動の運営主体は。

答弁 総合型地域スポーツクラブ「多久スポーツピア」を核として取り組むことを目指し検討、調整を進めます。

中島 部活動地域クラブ化の進め方は。

答弁 保護者への説明、多久スポーツピアの体制整備を進めます。



古賀 公彦



新型コロナウイルス感染症予防とワクチン接種

古賀 ワクチン接種の進捗状況と感染予防対策の現状は。

答弁 多久市のワクチン接種は、高齢者施設入居者及び従事者、75歳以上、65歳以上74歳未満の方を対象に実施しているところです。

1回目接種者は2788人に対象者の39.27%、2回目接種者は1113人で15.69%です。

6月15日現在、65歳以上の方の予約者は5315人で接種対象者の74.87%です。(個別接種を含まず)

感染予防対策では、公共施設の県外からの利用の制限、市主催のイベント等は、参加者の特定や感染防止対策ができるものなど開催条件を定めて、参加者の体調の確認や3密をさける、万一のときの連絡がとれることなどを徹底するよう促しているところです。

古賀 副反応の報告はあったのか。また、症状が出た場合の対応は。

答弁 高齢者施設で接種後、顔が赤くなったとの報告が1件、多久市コロナワクチン接種センターで接種部位が腫れたという事案が1件ありましたが、現在までのところ大事に至るような副反応の報告はありません。

接種会場には救急時に処置ができるよう薬品等を準備し、対応できる体制を整えています。



ワクチン接種センター

【その他の質問】
▼コロナ禍での飲食店営業時間短縮や経済的な支援について



田中英行

図書館はどう変わったのか

田中 市立図書館を指定管理業務委託にした効果は。

答弁 効果として、来館者数は令和元年度9054人に対し、令和2年度は1万8624人でした。

また、利用者数や貸出し冊数につきましても増加しております。

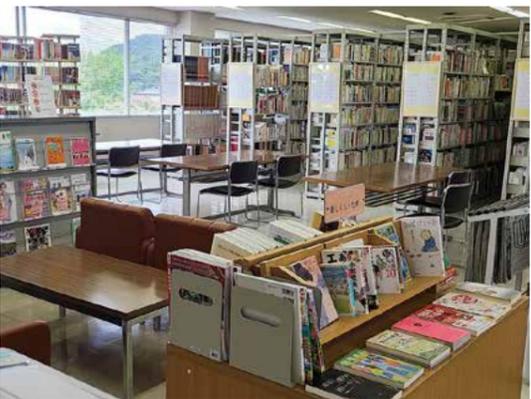
田中 高取伊好氏が図書館を寄贈されて100年を迎えるが、記念式典などは行うのか。

答弁 令和5年度には図書館事業を100周年記念と位置づけ、年間を通してイベントや講演会等の特別記念事業も行いたいと考えています。

市の魅力を広く発信

田中 現在はどのように魅力発信をしているのか。

答弁 市報、チラシやパンフレット



市立図書館

などの紙媒体やホームページ、YouTubeやケーブルテレビによる動画配信、さらには、フェイスブック、ツイッター、インスタグラム、LINEなどのSNSの活用など、様々な広報に使える媒体を活用し情報発信を行っています。

田中 2024国スポに向けての観光PRは。

答弁 市では弓道競技、スポーツクラブイミグ競技が開催されます。市の魅力を全国にお伝えする好機と捉えており、観光パンフレット等の整備やウェブ上での情報発信にも力を入れていきたいと考えております。

飯守 康洋



市内の公園施設の今後

飯守 設置の目的について。

答弁 幅広い年齢層の皆さんにとって、自然との触れ合い、レクリエーション活動、健康運動、文化活動など、多様な活動の拠点となるよう設置しています。

飯守 町別での設置状況は。

答弁 北多久町に11か所、東多久町に6か所、多久町に5か所、西多久町に1か所となっています。

飯守 今後の課題について。

答弁 健康やレクリエーションの施設としてもさらには、災害時における避難場所としての機能など、多様な機能や価値を持っています。

ある意味で欠かすことのできないものでもあることから、今後とも適切な維持管理に努めていきたいと考えています。

また、今般の新型コロナウイルス感

染症の感染拡大に伴いまして、「新しい生活様式」というものが提唱され、これらのことも踏まえつつ、地域の特性や歴史というものも尊重しながら、豊かな自然と調和した公園づくりを進めていくことが重要と改めて感じているところです。



宝満山公園

【提案】
東多久町に新病院ができます。東多久町のこれからのまちづくりとして、「住みたい住環境」もポイントと考え、岩屋山溪桜公園も、ぜひ整備をしていただきたい。